



TOYODA GOSEI

News Release

2023年4月4日

車室内を彩る「LED 陰影イルミネーション」を開発

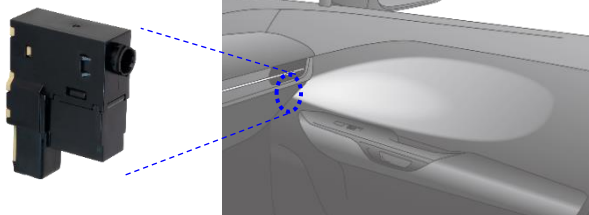
豊田合成株式会社(本社:愛知県清須市、社長:小山享)は、光の陰影を用いた模様で車室内を彩るLEDランプユニットを開発しました。本製品はトヨタ自動車株式会社の新型BEV(電気自動車)「LEXUS RZ」に搭載されます。

これまで主に車室内の照明に使用していたLEDランプに、繊細な装飾を施した柄プレートを組み込み投影することで、ドアの内側に光の装飾を映し出し、夜間の車内空間を衣替えしたかのような新鮮な印象に演出します。独自の光学設計技術により、ドアの斜め前方からLEDを照射して乗員の影の映り込みを防ぐとともに、光源から離れた部位にも模様を鮮明に投影します。

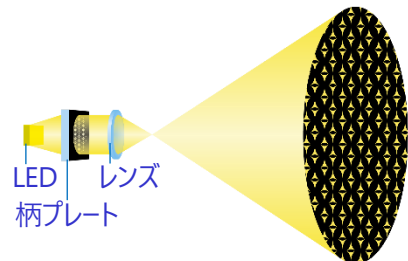
今回開発したイルミネーションは光の色や模様に変化を持たせることができます。また、内装の素材によっても様々な見え方を表現でき、今後、車のグレードに応じた内装デザインの多様化にも寄与します。



LED 陰影イルミネーション
(ランプユニット)



模様を投影する仕組み



お問い合わせ先：豊田合成(株) 経理部 森田・清水 Tel. 052-400-5131